

## 地域住民の受療動向と救急車搬送成績の分析に基づく和歌山県が策定する地域医療構想の基盤研究

- ① その1. 和歌山県全域の救急車搬送記録に基づく救急医療の評価研究
- ② その2. 有田保健医療圏における救急医療とその提供体制に関する評価研究
- ③ その3. 橋本保健医療圏における住民の受療動向と医療資源の配置に関する調査研究

平成27年9月7日

### (疫学研究に関するお知らせ)

和歌山県地域医療支援センターと、和歌山県立医科大学大学院医学研究科 地域医療総合医学専攻地域保健医学領域地域医療マネジメント学では、以下の疫学研究を実施しています。ここにご案内するのは、和歌山県内で発生した救急事象や、自治体病院の受診に関する医事の情報など既にあるデータをふり返って解析する「後ろ向き観察研究」という疫学研究で、本学倫理委員会の承認を得て行うものです。既にある情報を利用させていただく研究ですので、対象となられた皆様に、あらためて何かをお尋ねすることではなく、直接にご連絡をさせていただくことはありません。また、対象となられた皆様の情報を個別に検討するのではなく、集団として分析をすることで、地域の医療と健康に関わる検討を行います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の救急搬送や受診の記録が利用されることを望まない場合や、研究についてご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

地域住民の受療動向と救急車搬送成績の分析に基づく和歌山県が策定する地域医療構想の基盤研究

### 2. 研究責任者

上野雅巳(和歌山県立医科大学地域・国際貢献本部地域医療支援センター・教授、和歌山県地域医療支援センター・センター長)

### 3. 研究の目的

和歌山県の地域医療構想の策定と、県及び市町の保健医療指標の改善に向けて、保健医療業務や調査によって行政が蓄積してきた既にある情報を分析し、基礎資料を得ることが目的です。

### 4. 研究の概要

#### (1)対象となる方

- ①H26年1月1日からH26年12月31日の期間に和歌山県内の消防に連絡が入った救急事象
- ②H24年1月1日からH25年12月31日の期間に有田保健医療圏内の消防に連絡が入った救急事象
- ③H22年4月1日からH27年3月31日の期間に橋本市民病院を受診された医事の記録

#### (2)利用させて頂く情報

- ①と②では、救急活動記録票や交渉記録など救急隊の活動に関わる記録に基づいて、消

防本部名、救急隊の活動時刻、救急事象発生場所について位置情報をもとに数値化した情報、傷病者の性別と年齢、入電内容、救急隊による観察所見と処置内容、救急隊による判断、医療機関との交渉回数、搬送先医療機関名、初診医による診断結果等を分析します。

③では、レセプトデータに基づいて、診療日、性別、年齢、診療科、居住地について市町村名と位置情報をもとに数値化した情報等を分析します。

### **(3)方法**

研究デザインは、行政が業務で収集した既存資料の情報を扱う二次分析研究です。和歌山県における地域住民の受療動向や救急車搬送成績を、県内全域や保健医療圏別、あるいは市町村や大字の単位で、地理や交通の情報を含めて詳細に解析することで、現状を客観的に把握して課題を抽出します。

### **5. 個人情報の取扱い**

研究で扱う電子データには、個人を特定できる個人情報は含まれていません。研究ではデータを集団として扱って分析するため、研究成果を学会や学術雑誌で発表する場合も、個人が特定されることはありません。

### **6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合**

研究は医学や保健医療の進歩に欠かせない学術活動ではありますが、ご自身の診療情報が利用されることを望まれない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、いかなる不利益も被ることは一切ありません。

### **7. 問い合わせ先**

和歌山県立医科大学地域・国際貢献推進本部地域医療支援センター 担当医師 上野雅巳  
〒641-0012 和歌山市紀三井寺 811-1

TEL:073-441-0845 FAX:073-441-0846

E-mail:r-rccm@wakayama-med.ac.jp